

世の中の仕組みを知ろう

# 五行学説

2024.6.17 グループレッスン

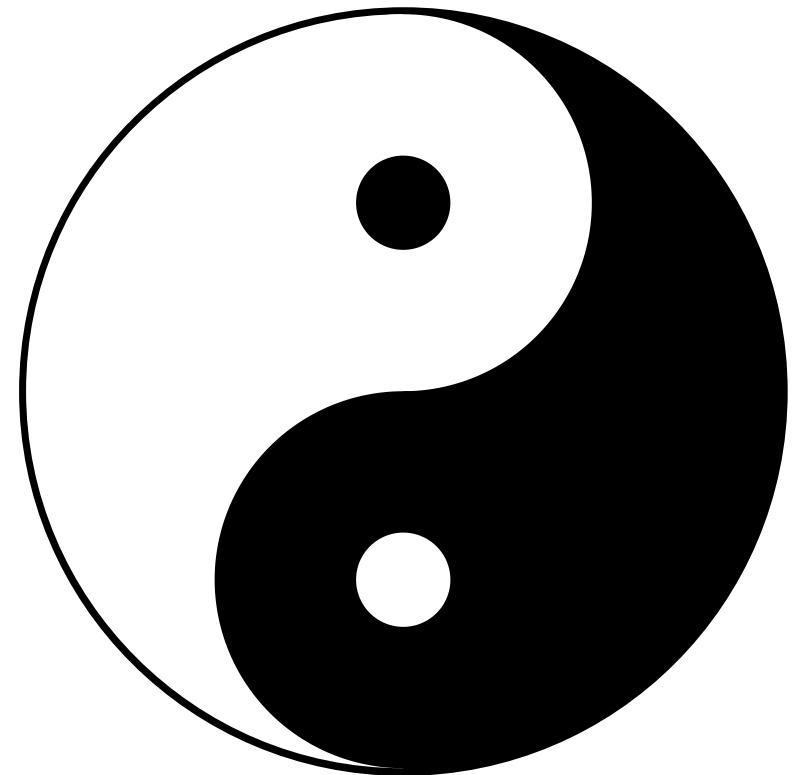
# 前回のおさらい

陽

運動、外向、上昇、温熱、明、無形、  
氣、功能、興奮、推動、男性

陰

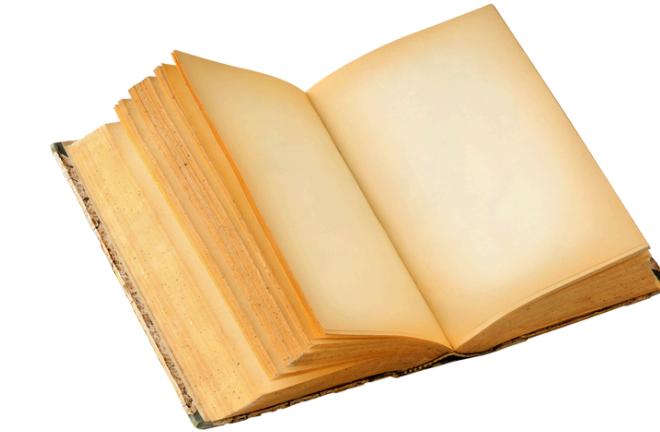
静止、内向、下降、寒冷、暗、有形、  
物質、抑制、凝集、湿润、女性



# 陰陽論の誕生

易經

今から2500年前に孔子により完成したといわれている中国の古典。



易の三義

変易

森羅万象、全てのものは変化創造し続ける。

不易

変化には必ず普遍の法則が伴う。

簡易

その変化の法則性を理解すれば、天下の事象も推測しやすく、わかりやすいものになる。

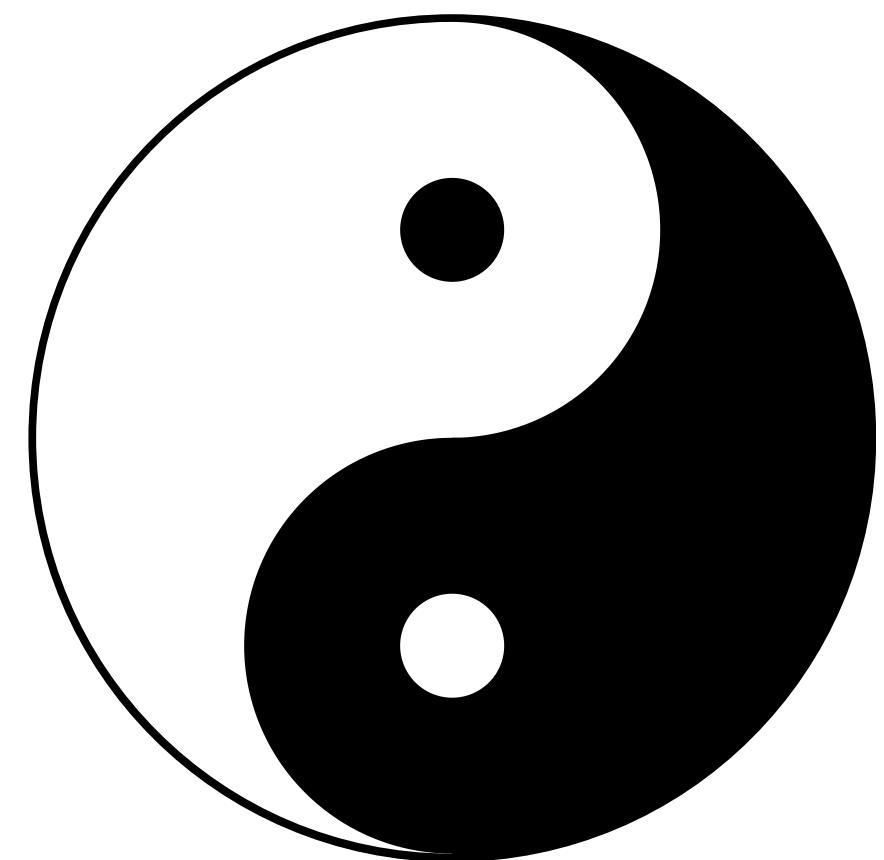
# 陰陽の基本的法則

①陰陽交換

②陰陽互根互用

③陰陽対立制約

④陰陽消長平衡



⑤陰陽相互転化

⑥陰中の陽、陽中の陰

⑦相対的な陰陽

# 陰陽にグラデーションをついたのが 五行学説



# 五行とは？

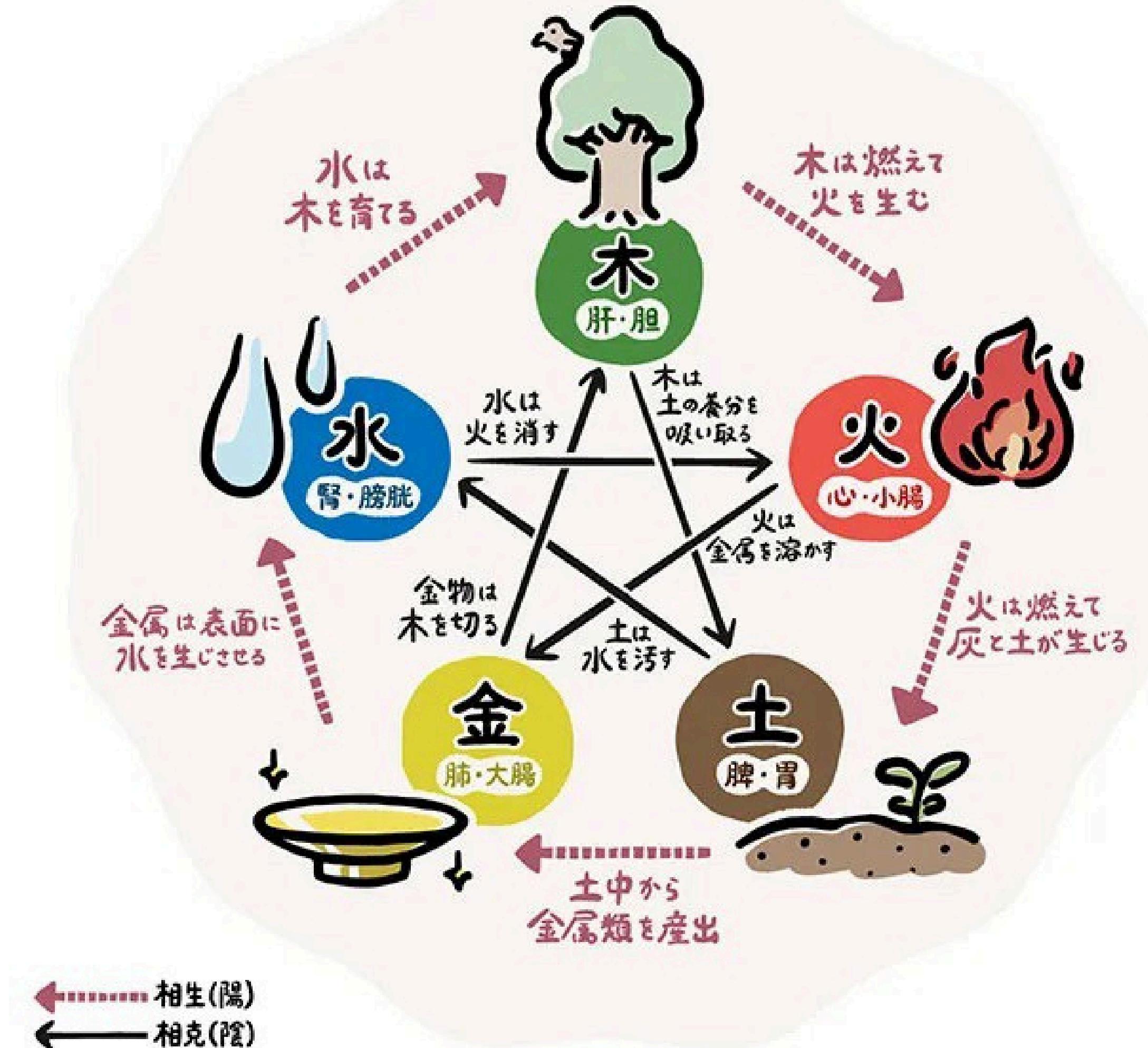
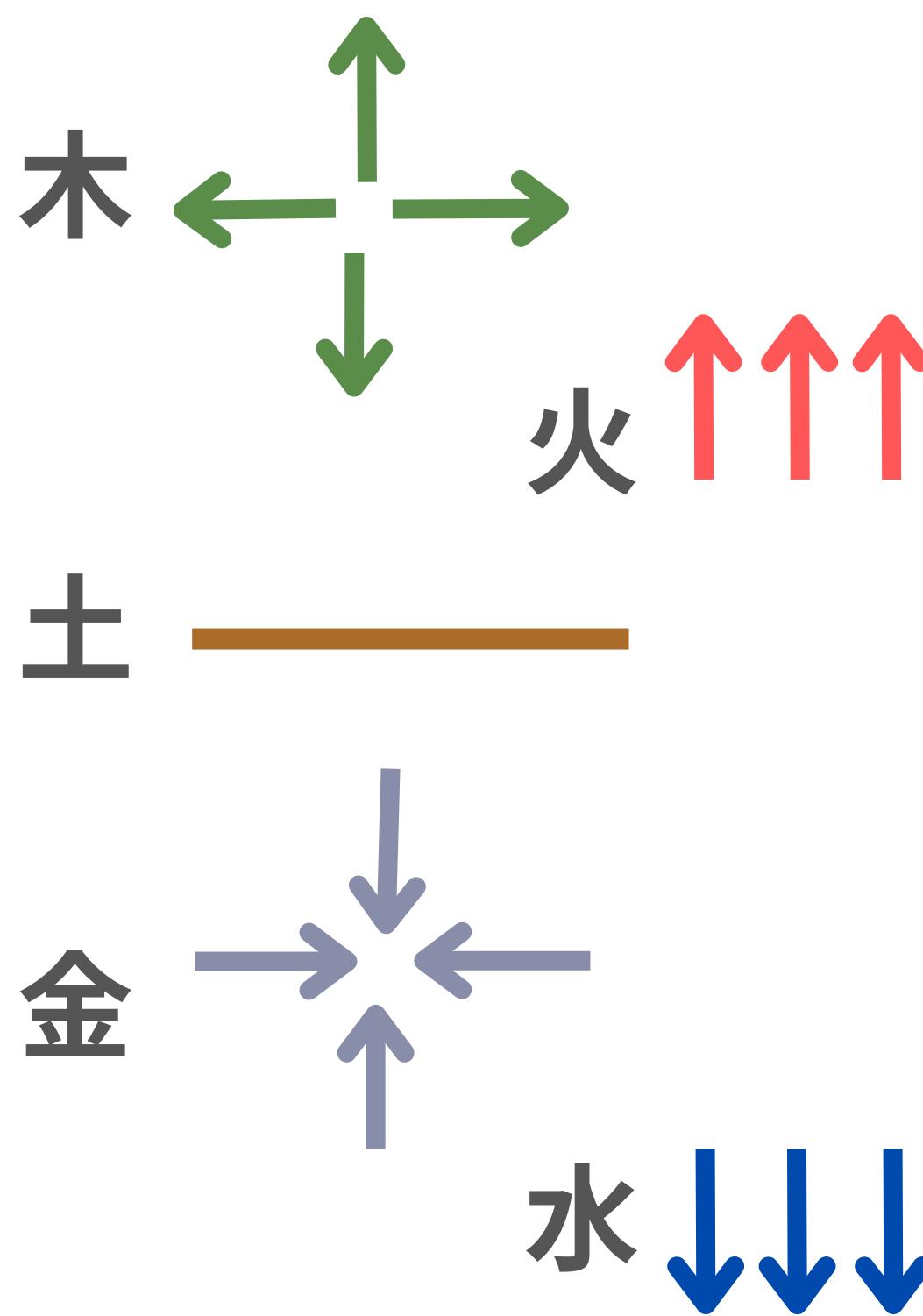
五 ... 5つの異なる種類の気

行 ... 運動、運行、変化



属性と関係性で宇宙の法則を解説

# 五行学説



五行と関連する身体の部位	五行	木	火	土	金	水
	五臓(心包を加えて六臓と呼ぶこともある)	肝	心	脾	肺	腎
	五腑(五臓に対応する腑)	胆	小腸	胃	大腸	膀胱
	五官(五臓の病気があらわれる部位)	目	舌	唇	鼻	耳
	五主(五臓のつかさどる臓器)	筋	脈	肉	皮	骨
	五液(五臓が病んだ時に変化がある分泌液)	涙	汗	涎	涕	唾
	五華(五臓の変調があらわれる部位)	爪	面	唇四白	毛	髪
	五神(五臓に宿る精神)	魂	神	意	魄	志
を五招感くにも変の調	五季(五臓が属する季節)	春	夏	長夏	秋	冬
	五悪(五臓が嫌う外気)	風	熱	湿	寒	燥
	五勞(五臓を病みやすくする動作)	行	視	坐	臥	立
五臓が変調した際の症状	五色(五臓変調の際の皮膚の色)	青	赤	黄	白	黒
	五志(五臓変調の際の感情)	怒	喜	思	憂	恐
	五動(変調時にみられる症状)	握	憂	噦	咳	慄
	五病(変調時にみられる動作)	語	噫	呑	咳	欠
	五臭(変調時の体臭・口臭)	そう	焦	香	せい	腐
	五味(変調したとき好む味)	酸	苦	甘	辛	鹹
	五声(変調したときの声)	呼	笑	歌	哭	呻

# 五行と五徳



# 五行と性格

- 母性が強い
- 育成心
- 調和



# 五行と臓器

